

# 小学校 2年 国語科

考える  
表す

話す・聞く  
書く

育成したい  
国語力

相手に応じ、経験したことなどについて、事柄の順序などを考えながら話したり、楽しく話し合ったりする。「わけ」を明らかにしながら書く。

## 単元名

# どうぶつの ひみつを しらべよう 「ビーバーの大工事」

## 単元の流れ

### 第1次

- ・教材文を読み、初発の感想を交流する。
- ・クイズ作りまでの見通しをもつ。

### 第2次

- ・ダムや巣を順序よく作っていく様子を読み取る。

### 第3次

- ・「ビーバーのひみつ」クイズを作り、出題や解答をし合う。

### 第4次

- ・調べたい動物を選び、本で調べる。また、発表原稿を作り、クイズを考える。

### 第5次(本時)

- ・発表の練習を行ない、発表に向けて補うべきこと等を整理して、発表する。

## 本時の目標

「動物クイズ」に意欲的に取り組もうとし、動物のひみつで新しく知ったことやおもしろかったことを見付け、読書への関心を高める。

(国語への関心・意欲・態度)

## 本時の流れ

### 導入

- 前時の発表練習で気付いたことを確かめ合う。
- ・分かりやすく話すための工夫
- ・絵や図の製作による工夫
- ・クイズ作りの工夫

### 展開

前時までに作成したクイズと発表のための絵や図・発表原稿の確認を行なう。

グループごとに発表する。

発表が終わるごとに評価し合う。

#### 【話す視点】

- ・声の大きさ
- ・資料の見せ方
- ・聞き手の顔を見る。

#### 【聞く視点】

- ・話し手を見る。
- ・動物のひみつを見付ける。

終わったグループは、次のグループを紹介する。

動物のひみつクイズは、動物のすぐれている所や不思議な点を答えとして、どんな役に立つか、なぜそのような能力があるかなどを発表する。発表をしっかりと聞けば、クイズの答えが分かるようにする。

### まとめ

発表して、よく伝えることができた点と改善点を根拠をあげて書く。

### 視点①

前時の発表練習で気付いたことを交流し合い、相手意識や目的意識をより明確にします。

### 視点②

グループでの発表における自分の役割を果たす中で、気付いたこと、感じたことについて、順序をとらえて話します。また、聞いた内容から豊かに気付き、問いをもちながら聞くようにします。

### 視点③

学習を振り返って考え、書くことで、自分の予想したようによく伝えることができた点や、次の学習でもっとこうしたい点を明確にすることができます。

